



2013年度 事業報告書



目次

NPO法人京都ライフセービングのあゆみ	… 1～3
2013年度まとめ	… 4
☀️ 海水浴場の安全監視事業	… 5～6
☀️ スポーツ・イベント安全監視事業	… 7～10
☀️ ジュニア育成事業	… 11
☀️ 年間活動記録	… 12～13
☀️ 組織概要	… 14



特定非営利活動法人京都ライフセービング

2013/4/1-2014/3/31

京都ライフセービングのあゆみ

2000年7月 ライフセービングの研修を受けた有志が集まり、ライフセービングの普及振興を図るため、任意団体「舞鶴ライフセービングクラブ」を設立し、舞鶴市の神崎海水浴場を拠点として活動を始める。

2008年度から、京都府宮津市の天橋立海水浴場に拠点を移す。

2009年4月 京都におけるライフセービング活動の更なる普及・発展を図るため、「舞鶴ライフセービングクラブ」から「京都ライフセービング」へ名称変更

2010年4月 特定非営利活動法人京都ライフセービングを設立

2001年

舞鶴インターナショナルデュアスロン2001

京都府水難救済会 洋上救急慣熟訓練（若狭湾）

保津川開橋イベントガード（亀岡市）

身体障害者ヨット乗船体験ガード（舞鶴市）

2002年

舞鶴インターナショナルデュアスロン2002

まいづるクリーンキャンペーン2002

京都府水難救済会 洋上救急慣熟訓練（若狭湾）

2003年

天橋立オープンウォータースイムレースガード（宮津市）

まいづるクリーンキャンペーン2003

極真会館夏合宿ライフセービング講習会（宮津市）

京都府 ふるさと海づくり大会ガード（舞鶴市）

京都府水難救済会 洋上救急慣熟訓練（若狭湾）

舞鶴市立志楽小学校 教職員プール開き事前救急講習

2004年

天橋立オープンウォータースイムレースガード（宮津市）

双海オープンウォータースイムレースガード（愛媛県）

泉南オープンウォータースイムレースガード（大阪府）

京都府水難救済会 洋上救急慣熟訓練（若狭湾）

まいづるクリーンキャンペーン2004

NPO法人自然体験共学センター 夏の自然体験キャンプガード（福井県小浜市）

舞鶴市立志楽小学校 教職員プール開き事前救急講習

兵庫教育大学付属小学校 臨海合宿ガード（兵庫県新温泉町）（協力）

舞鶴市 台風23号災害復旧ボランティア

2005年

水泳プログラムガード（福井県小浜市）

NPO法人自然体験共学センター 水泳プログラムガード（福井県小浜市）

京都府水難救済会 合同救助訓練

まいづるクリーンキャンペーン2005

舞鶴市立志楽小学校 教職員プール開き事前救急講習

兵庫教育大学付属小学校 臨海合宿ガード（兵庫県新温泉町）（協力）

2006年

水泳プログラムガード（福井県小浜市）

NPO法人自然体験共学センター 水泳プログラムガード（福井県小浜市）

成基グローバルキッズ倶楽部 Jrプログラム（舞鶴市）

舞鶴市立志楽小学校 教職員プール開き事前救急講習

舞鶴市立池内小学校 教職員プール開き事前救急講習

舞鶴市立青葉中学校 教職員救急講習

兵庫教育大学付属小学校 臨海合宿ガード（兵庫県新温泉町）（協力）

2007年

ウォータースポーツプロジェクト2007（滋賀県高島市）
高島市立マキノ西小学校 着衣泳指導(B&G水に賢い子どもを育む年間型活動プログラム)
舞鶴市立大浦小学校 着衣泳指導
舞鶴市立倉梯第二小学校 若者の水難救済ボランティア教室
水泳プログラムガード(福井県小浜市)
京都府総合防災訓練(京丹後市)
兵庫教育大学付属小学校 臨海合宿ガード（兵庫県新温泉町）（協力）
ひめじ家島オープンウォータースイムレースガード（兵庫県姫路市）（協力）

2008年

豊田市立益富中学校 水泳プログラムガード（福井県小浜市）
ウォータースポーツプロジェクト2008（滋賀県高島市）
第20回びわこトライアスロン大会in高島（滋賀県高島市）
水泳プログラムガード(福井県小浜市)
高島市立マキノ西小学校 着衣泳指導（滋賀県高島市）
兵庫教育大学付属小学校 臨海合宿ガード（兵庫県新温泉町）（協力）

2009年

豊田市立益富中学校 水泳プログラムガード（福井県小浜市）
CPR(心肺蘇生法)講習会の開催（舞鶴市）
第21回びわこトライアスロン大会in高島（滋賀県高島市）
2009まいづるアクアスロンin若狭おおい（福井県おおい町）
高島市立マキノ西小学校 着衣泳指導（滋賀県高島市）
水泳プログラムガード（福井県小浜市）
兵庫教育大学付属小学校 臨海合宿ガード（兵庫県新温泉町）（協力）
第20回トライアスロン珠洲大会（石川県珠洲市）（協力）
オーシャンサーフチャレンジin白浜2009（和歌山県白浜町）
三洋物産 INTERNATIONAL LIFE SAVING CUP 2009（和歌山県白浜町）

2010年

豊田市立益富中学校 水泳プログラムガード（福井県小浜市）
CPR(心肺蘇生法)講習会の開催（舞鶴市）
第22回びわこトライアスロン大会in高島（滋賀県高島市）
高島市立マキノ西小学校 着衣泳指導（滋賀県高島市）
2010まいづるアクアスロンin若狭おおい（福井県おおい町）
京都市立新町小学校 若者の水難ボランティア教室
兵庫教育大学付属小学校 臨海合宿ガード(兵庫県新温泉町)（協力）
第21回トライアスロン珠洲大会（石川県珠洲市）（協力）
ひめじ家島オープンウォータースイムレースガード（兵庫県姫路市）（協力）
宮津キャッスルハッスル～勘左衛門カップ～ガード（宮津市）
オーシャンサーフチャレンジin白浜2010（和歌山県白浜町）
三洋物産 INTERNATIONAL LIFE SAVING CUP 2010（和歌山県白浜町）

2011年

CPR(心肺蘇生法)講習会の開催（舞鶴市）
第23回びわこトライアスロン大会in高島（滋賀県高島市）
高島市立マキノ西小学校 着衣泳指導（滋賀県高島市）
京都市立淳風小学校 若者の水難ボランティア教室
兵庫教育大学付属小学校 臨海合宿ガード（兵庫県新温泉町）（協力）
東大寺学園中学校臨海合宿ガード（福井県美浜町）
第22回トライアスロン珠洲大会（石川県珠洲市）（協力）
宮津キャッスルハッスル～勘左衛門カップ～ガード（宮津市）
オーシャンサーフチャレンジin白浜2011（和歌山県白浜町）
舞鶴市立中舞鶴小学校 放課後児童クラブCPR講習会
第1回竹野浜オープンウォータースイム大会ガード（兵庫県豊岡市）（協力）
第26回全日本学生ライフセービング選手権大会（愛知県南知多町）

2012年

オーシャンサーフチャレンジin白浜2012（和歌山県白浜町）
豊田市立益富中学校 水泳プログラムガード（福井県小浜市）
舞鶴市立若浦中学校 若者の水難ボランティア教室
第24回びわこトライアスロン大会in高島（滋賀県高島市）
第2回竹野浜オープンウォータースイム大会ガード（兵庫県豊岡市）（協力）
四条畷学園小学校臨海合宿ガード（京丹後市）
兵庫教育大学附属小学校 臨海合宿ガード（兵庫県新温泉町）（協力）
東大寺学園中学校臨海合宿ガード（福井県 美浜町）
第23回トライアスロン珠洲大会（石川県珠洲市）（協力）
OCEAN'S LOVEサーフィンスクールボランティア（京丹後市）
全日本ライフセービング選手権大会西日本地区予選会（愛知県南知多町）
三洋物産 INTERNATIONAL LIFE SAVING CUP 2012（愛知県南知多町）
ウォータースポーツプロジェクトin高島（滋賀県高島市）

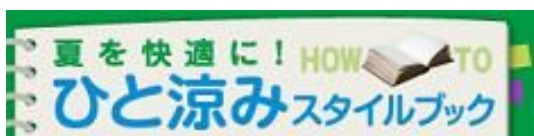
2013年

アイアンマン70.3セントレア知多・常滑ジャパン（愛知県知多市）（協力）
オーシャンサーフチャレンジin白浜2013（和歌山県白浜町）
第25回びわこトライアスロン大会in高島（滋賀県高島市）
第3回竹野浜オープンウォータースイム大会ガード（兵庫県豊岡市）（協力）
四条畷学園小学校臨海合宿ガード（京丹後市）
箕面自由学園高等学校臨海合宿ガード（京丹後市）
東大寺学園中学校臨海合宿ガード（福井県 美浜町）
京都盛和塾海水浴ガード（京都府 宮津市）
第24回トライアスロン珠洲大会（石川県珠洲市）（協力）
アイアンマン・ジャパン北海道（北海道 洞爺湖）（協力）
全日本ライフセービング選手権大会西日本地区予選会（愛知県南知多町）
ウォータースポーツプロジェクトin高島（滋賀県高島市）

熱中症予防声掛けプロジェクトを応援しています！



<http://www.hitosuzumi.jp/>



<http://kyotolifesaving.org/stylebook/>

サポートグッズの購入、着用でNPO法人モンキーマジックを応援しています！

クライミングと視覚障害者
そこから広がるユニバーサルな社会
NPO法人モンキーマジック



<http://www.monkeymagic.or.jp/>

2013年度のまとめ

1. 事業の概要

私たち特定非営利活動法人京都ライフセービング(略称KLS)は、京都府、日本三景の天橋立をホームビーチとし、関西を中心としたライフセービング活動を行っています。

主に京都府におけるライフセービング活動の普及と発展を目的とし、地域の活性化、青少年の育成、環境教育など幅広い視野をもった活動を心がけています。

2. 事業の成果

2013年度は、法人化4年目になり、継続的な活動の充実はもとより、さらに新規の依頼が増え、活動、交流の場が広がりました。地元地域からの期待も大きく、今後のライフセービング活動の普及、発展につながりそうです。しかし、平日の監視体制、人材育成等クリアすべき課題も多いです。組織として、運営委員会を設置し、その下に救命・教育・競技・地域・環境という5つのセクションを作り、運営の分散化を図っています。

○ 海水浴場の監視事業 ○

京都ライフセービングが行う事業の中で核となるものが、(社)天橋立観光協会から委託を受けて行う、日本三景の天橋立海水浴場・府中海水浴場の土日祝日と平日を含む盆休み期間を中心とした監視業務であります。

本年度も、海水浴場において水上安全の啓蒙活動を行う他、安全移送やファーストエイド等を施し、海水浴場の安全監視を行いました。人材の育成、メンバーの確保が厳しく、安全管理の意義が問われる近年、高まっているニーズに対応していくにはたくさんの課題がありますが、徐々にそのニーズにも応えることができているとされています。

○ スポーツイベントの監視事業 ○

スポーツイベント等の主催者から依頼を受け、安全スタッフとして監視業務に携わりました。新規の依頼も増え、認知度の向上、社会的ニーズのある活動だと再認識しました。

今後、他団体とも協力し、イベント時のライフセービング活動の普及に力を入れていきたいと考えています。

○ ジュニア育成事業 ○

今年度も、海水浴場でのジュニアプログラムを継続することができ、内容も充実したものとなってきています。新しく「ウォータースポーツプロジェクト」というジュニアプログラムを共催することができ、オフシーズンの事業も広がっています。ジュニアイベントのスケジュール・広報を夏休み前に案内できるようにすることが、依然課題でもあります。新年度は、新たに地元でのライフセーバー育成のスタートを切りたいと思います。

☆ 広報活動 ☆

ホームページの更新、ブログでの定期的な活動内容の報告、Facebookページの作成、ネットワーク強化をはじめ、広報コンテンツを見直しました。

来年度は、広報方法を見直し、効果的なものにするのと同時に、ホームページをリニューアルしていきたいと考えています。

3. 各事業の実施内容

* 詳細は別表のとおり

海水浴場の安全監視事業

■ 天橋立海水浴場(文殊)・府中海水浴場安全監視 ■

1 パトロール概要

目的・活動	海水浴場での事故を未然に防ぎ、安全な海水浴をしてもらう。そのために、海水浴場の各ポイントからの監視業務、応急手当を行い、迷子の保護及び捜索などを行う。また、海水浴場のビーチコンディションのアナウンス等も行い、情報提供をする。ビーチイベント(ジュニアライフセービングプログラムやビーチフラッグス等)を遊泳客に提供し、参加者にはビーチのゴミを持ってきてもらい、環境保護の意識を高めてもらう啓発活動をしている。		
監視場所	宮津市	天橋立海水浴場(文殊)	府中海水浴場
監視期間	7月13日～8月18日の土・日・祝日及び8月14日15日16日		
総パトロール日数	16日間		
監視時間	9時～17時(8時間)		
ライフセーバー数	合計 133 人	述べ 101 人 約 6 人/日	述べ 32 人 約 2 人/日
述べパトロール時間	合計 1064 時間	808 時間	256 時間

2 レスキュー概要

エマージェンシーケア	合計 1 人	死亡 0 人	蘇生 1 人	死亡 0 人	蘇生 0 人					
予防対応	合計 0 人	0 人		0 人						
迷子対応	合計 4 人	3 人		1 人						
救急車要請	合計 1 人	1 件		0 件						
応急手当	合計 82 人	63 人		19 人						
内訳(人)	擦過傷	8	切創	5	刺創	0	打撲	1	鼻出血	0
	クラゲ	59	とげ	1	虫刺	3	爪はがれ	0	その他	5



3 パトロール総括

天橋立海水浴場(文殊)

パトロールは、本部、メインタワー、ビーチのタワー、ビーチパトロールを主体にローテーション。時々沖パトロールを実施している。海水浴場以外のエリアでの遊泳も目立ち、禁止ではないが、気にする必要がある。ファーストエイドはクラゲが最も多く、次いで岩場での擦過傷であった。また、フロートからの飛び込みによる怪我も数件あり、放送による注意喚起はするものの、風向きや放送機器の性能の面でアナウンスが届きにくいのが現状である。府中も同様、ライフセーバーのみの監視となり、警察、保安庁は、立ち寄りのみというのが現状。人数的に余裕がある場合は、ジュニアのイベント等を実施しており、啓発のひとつのツールとしての役割も兼ねることができた。有事の際、主要道路と繋がっている橋が船の通過によって廻旋し、救急車を止めてしまうことがある。そのため、各機関との連絡体制を強化する必要がある。今年は例年より一週長くガードに入り、盆休みもパトロールに入った。その中で、パトロール人員の確保や、少ない人数でいかに効果的なパトロールに入るかなど課題もたくさんある。また、年々海外からの遊泳客、観光客が増加している中で、日本語が通じない方たちとのコミュニケーションのとり方を再考していくことが必要となってきている。

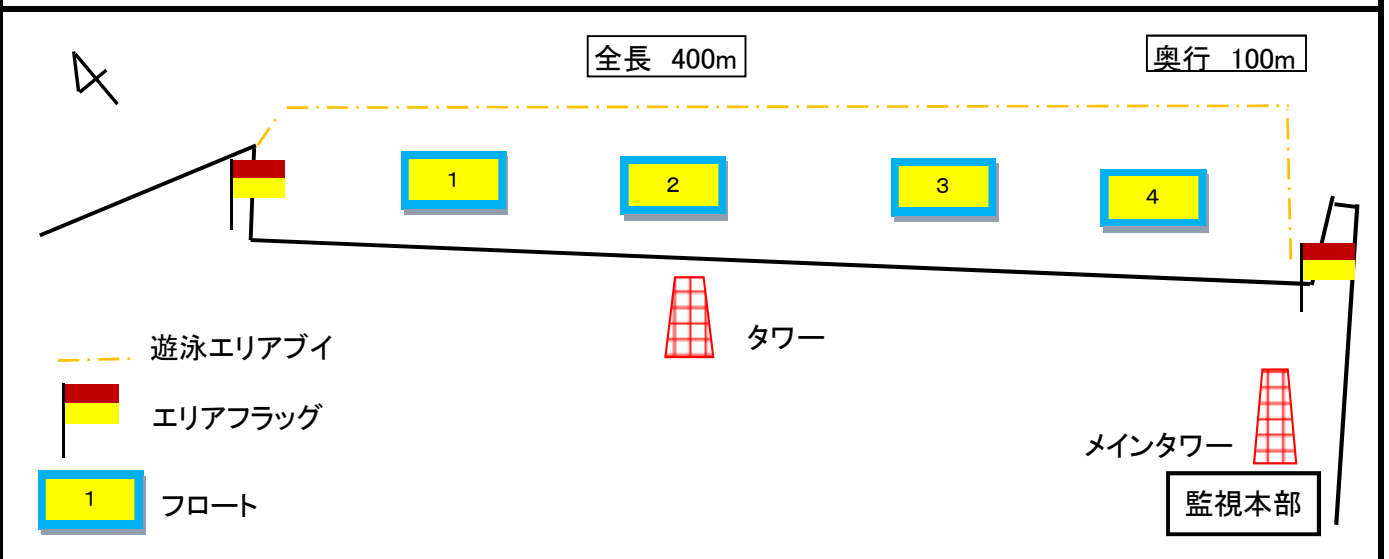
府中海水浴場

監視員等はおらず、ライフセーバーのみでの監視業務。パトロールは、本部とビーチパトロールが中心。文殊海水浴場(公園内道路3km弱、車で約5分)と昼の時間くらいを目途に、引き継ぎも含めて1~2人交替している。昨年に引き続き、2人体制でガードを行った。昨年よりさらにインサイドが掘れて段差ようになっており、本部からインサイドが見えないため、常にビーチパトロールでも注意を払っている。岩場や石等があるため、ファーストエイドの切創、擦過傷が多いが、清潔な水の確保が難しいため、手当ては限られているのが現状である。また、クラゲによるファーストエイドが一番多いが、保冷剤を使用した冷却も数に限りができてしまっているのが現状である。遊泳客の特徴としては、地元等の方が多く、リピーターも多い。事故発生頻度は決して高くはないが、時々軽溺があったりする。また迷子発生時もメンバーが2人と限られており、文殊海水浴場からのサポートも少し時間がかかるので、それを踏まえた対応が求められる。

4 パトロール平面図

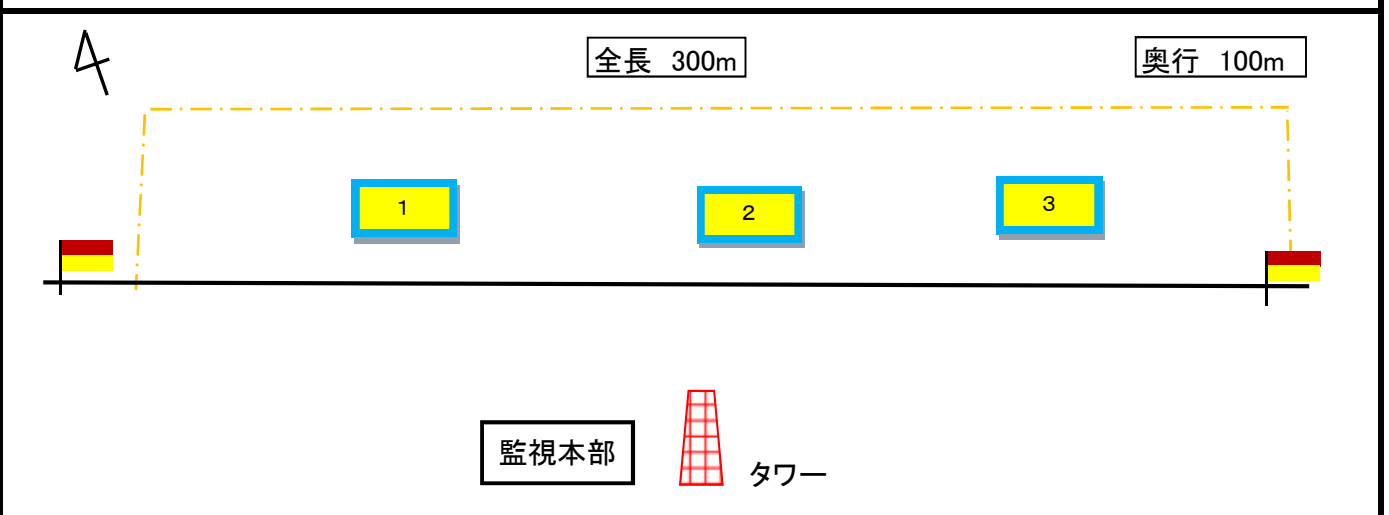
天橋立海水浴場(文殊)

若干湾曲したビーチで、干満の影響で、サイドカレントが発生する。





府中海水浴場

干満の影響でサイドカレントが発生することで、インサイドが掘れたような感じになり、急に深くなっている。遊泳エリア内は、2~7mくらいの水深。



スポーツイベント安全監視事業

イベント名	アイアンマン70.3セントレア知多・常滑ジャパン	
内 容	スイムパートの安全監視	
開 催 日 時	2013年6月9日(日)	
開 催 場 所	愛知県知多市・常滑市 新舞子マリンパーク	
主 催	アイアンマン70.3セントレア知多・常滑ジャパン実行委員会	
参 加 者	1300名	
依 頼	愛知ライフセービングクラブ	
スタッフ派遣	5人	
所 感	今回初めての依頼であり、他クラブと合同での安全監視でした。規模も大きく、スタートとゴールが一緒になることもあり、いつもとは違う監視体制が必要だった。今後合同での監視は増えるので、積み重ねを大切にしたい。	
イベント名	第13回オーシャンサーフチャレンジin白浜2013	
内 容	西日本のライフセービング競技会の安全ガードと審判員	
開 催 日 時	2013年6月16日(日)	
開 催 場 所	和歌山県西牟婁郡白浜町 白良浜海水浴場	
主 催	オーシャンサーフチャレンジin白浜2013実行委員会	
参 加 者	西日本を中心としたライフセーバー	
依 頼	オーシャンサーフチャレンジin白浜2013実行委員会	
スタッフ派遣	0名	
所 感	今回、全員選手参加という体制をとりました。安全課、審判、スタッフと経験した中で、今一度選手として大会に関わり、いろんな立場からの関わり方を再認識できたかと思います。	
イベント名	東大寺学園中学校臨海合宿事前研修	
内 容	臨海合宿における救助方法・ウォーターセーフティ指導	
開 催 日 時	2013年6月29日(土)	
開 催 場 所	奈良県奈良市 平城高等学校プール	
主 催	東大寺学園中学校	
参 加 者	東大寺学園中学校教職員 28名	
依 頼	東大寺学園中学校	
スタッフ派遣	4名	
所 感	参加教職員が熱心でした。救助ということに関して、自分たちが基本と思っていることも、実際にはそうでなかったりするので、新たな発見もあり、遠泳についても知識をつけていければと思います。	
イベント名	第25回びわこトライアスロン&ちびっこチャレンジin高島	
内 容	スイムパートの安全監視	
開 催 日 時	2013年7月7日(日)	
開 催 場 所	滋賀県高島市宮野 高島B&G海洋センター及び萩の浜水泳場	
主 催	びわこトライアスロン&ちびっこin高島大会事務局	
参 加 者	282名 (一般189名 小学生93名)	
スタッフ派遣	2名	
所 感	例年同様、湖での監視は、足がつくところが多いが、ビギナー参加が多い大会なので、注意が必要。コース的にふたりでは、もしもの時に対応しきれぬかという不安要素もあります。次年度は、会場にライフセービングのブースを設置できれば、普及につながると思います。	

イベント名	第3回竹野浜オープンウォータースイム大会	
内 容	スイムパートの安全監視	
開 催 日 時	2013年7月7日(日)	
開 催 場 所	兵庫県豊岡市竹野町竹野 竹野浜海水浴場	
主 催	たけの観光協会	
参 加 者	計168名 2.5km 116名、1.0km 52名	
依 頼	JTB西日本、NPO法人神戸ライフセービングクラブ	
スタッフ派遣	10名	
所 感	チーフがスキルに合わせた監視体制を整えてくれたが、初対面のメンバーもいる中、呼称の戸惑いもあった。配置確認後、実際にその定点に配置するなどにも必要であった。また、通信手段の確認も併せて必要。連携の重みを感じたガードとなった。	
イベント名	四條畷学園小学校臨海合宿	
内 容	水泳実習・遠泳の安全監視	
開 催 日 時	2013年7月17日(水)～19日(金)	
開 催 場 所	京都府京丹後市網野町 浜詰海水浴場	
主 催	四條畷学園小学校	
参 加 者	238名 (小学5・6年生 教職員、アシスタント)	
依 頼	名鉄観光サービス(株)	
スタッフ派遣	3名	
所 感	学校側から特定の指示がない監視であったため、全体をこちらで把握しての監視が必要とされました。今後は、デモンストレーションなど、ライフセービング活動の普及の要素も取り入れたり、アドバイスをして良いかと思えます。	
イベント名	箕面自由学園高等学校 夏期学校	
内 容	水泳実習・遠泳の安全監視	
開 催 日 時	2013年7月22日(月)～25日(木)	
開 催 場 所	京都府京丹後市網野町 浜詰海水浴場	
主 催	箕面自由学園高等学校	
参 加 者	131名	
依 頼	名鉄観光サービス(株)	
スタッフ派遣	4名	
所 感	今回初めての依頼で、初めての高校生という対象でした。学校側からの指示が明確で、専念できました。レスキューデモンストレーションもあったが、もう少しライフセービングを紹介できる場があればよかったですと思えます。	
イベント名	東大寺学園中学校臨海合宿	
内 容	水泳実習・遠泳の安全監視	
開 催 日 時	2013年7月31日(水)～8月2日(金)	
開 催 場 所	福井県三方郡美浜町 久々子海水浴場	
主 催	東大寺学園中学校	
参 加 者	中学1年生186名 教職員34名 大学生16名 看護師1名	
依 頼	東大寺学園中学校	
スタッフ派遣	3名	
所 感	今回から、3人の依頼になり、以前よりも少し、余裕をもって監視ができました。それでも、沖合での安全移送が多く、自分たちの必要性を感じた。事前研修を行ったこともあり、教職員方のスキルアップもみられた。ライフセービングの紹介をする場面を作っていければと思います。	



イベント名	京都盛和塾海水浴	
内 容	海水浴の安全監視	
開 催 日 時	2013年8月22日(木)	
開 催 場 所	宮津市田井海水浴場	
主 催	京都盛和塾	
参 加 者	200名	
依 頼	ダイワグループ 宮津ロイヤルホテル	
スタッフ派遣	3名	
所 感	初めての依頼で、教育関係などではなく、一般という対象の中、非常に難しい安全監視であった。無事故で終わることができたのが何よりで、今後いろんな分野への対応の必要性を感じました。	
イベント名	第23回トライアスロン珠洲大会	
内 容	スイムパートの安全監視	
開 催 日 時	2013年8月25日(日)	
開 催 場 所	石川県珠洲市 鉢ヶ崎海水浴場	
主 催	トライアスロン珠洲実行委員会	
参 加 者	1446名	
依 頼	特定非営利活動法人大阪ライフセービングクラブ	
スタッフ派遣	6名+(大阪LSC)	
所 感	合同での安全監視であったが、集合時間のこともあるが、クラブ間の打合せをもっと十分に行う必要がありました。少し荒れた海象もあり、ライフセーバー間、選手の目視が難しく、個々のスキルアップの必要性を再認識しました。例年よりPWCの増大など、体制は充実してきています。	
イベント名	アイアンマン・ジャパン北海道	
内 容	スイムパートの安全監視	
開 催 日 時	2013年8月31日(土)	
開 催 場 所	洞爺湖	
主 催	アイアンマン・ジャパン北海道実行委員会	
参 加 者	1549名	
依 頼	日本ライフセービング協会 北海道支部	
スタッフ派遣	3名	
所 感	全国から集まったライフセーバーによる合同での安全監視でした。初めての大会ということもあった中で、非常にいい安全監視ができたように思います。ライフセーバー同士の交流も深めることができました。	
イベント名	第39回全日本ライフセービング選手権(西・中部地区予選)	
内 容	大会の運営、審判、安全管理	
開 催 日 時	2013年9月7日(土)~8日(日)	
開 催 場 所	愛知県南知多町 内海海岸千鳥ヶ浜海水浴場	
主 催	日本ライフセービング協会	
参 加 者	西・中部地区ライフセーバー他	
依 頼	日本ライフセービング協会中部支部	
スタッフ派遣	5名	
所 感	いつもと違った環境で、安全課、審判、選手として関わることができました。新たにIRBジャッジなどの経験も積むことができ、ひとつひとつの積み重ねだと思えます。今後自分たちで、大会運営をできるようになればと思います。	






イベント名	関西ライフセーバーズ運動会		
内 容	大会運営・選手エントリー		
開催日時	2013年10月20日(日)		
開催場所	福井県大飯郡高浜町 若狭和田海水浴場		
主 催	関西ライフセーバーズ運動会実行委員会		
参 加 者	40名		
依 頼	関西ライフセーバーズ運動会実行委員会		
スタッフ派遣	7名		
所 感	初めての開催で、一から大会を作っていくということで関西クラブの運営力の向上、交流を深めるという点では、良かったと思います。毎年開催して、ライフセービングの普及・発展につながれば良いと思います。		
イベント名	ウォータースポーツプロジェクト in 高島		
内 容	ライフセービングプログラムの指導、バイク・カヌー・ランのサポート		
開催日時	2013年11月17日(日)		
開催場所	滋賀県高島市 近江今津B&G海洋センター		
主 催	高島市今津B&G指導者会、財団法人ひばり		
参 加 者	9名		
依 頼	財団法人ひばり		
スタッフ派遣	4名		
所 感	一日を通して、子どもたちの成長をみることができました。他のトライアスロンや、水泳団体とのコラボでもあるので、お互いに刺激があり、良いプログラムだと思います。限られた時間の中で、伝えることの重要性、柔軟さを感じたプログラムでした。		



ジュニア育成事業

■ ジュニアライフセービングプログラム ■

<p>目 的</p>	<p>海での新しい遊び方の発見を通して、危険予知の知識や回避の方法、救助のスキルを身につける。それができれば、水辺での楽しみ方や安全への意識も大きく変わり、家族や友だちに伝え広げることできると思う。</p> <p>ジュニアライフセービングフレンズと銘打って、Communication(かかわりあい)、Personality(個性・人格)、Respect(尊重・尊厳)を柱に企画している。また、保護者の方にも参加を呼びかけ、活動中の子どもたちの様子からも伝えたいことを共有できるよう、プログラムを行っている。</p>		
<p>活 動 内 容</p>	<p>紙芝居による海の知識の学習 ビーチクリーン ビーチフィットネス・ビーチフラッグス パトロール体験 水慣れ・宝探し タッチプール ニッパーボード体験 身近なものでのレスキュー(PETボトル・他) ライフセービング器材での救助体験</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div>		
<p>実施回数</p>	<p>ジュニアプログラム 計 3 回 参加人数 33 名</p>	<p>合 計</p>	
	<p>ニッパーボードチャレンジ 計 2 回 参加人数 22 名</p>	<p>7 回</p>	
	<p>オープンビーチフラッグス 計 2 回 参加人数 90 名</p>	<p>145 名</p>	
<p>所 感</p>	<p>今年度も、日本財団助成事業として2回のJr.プログラムを行い、海での思い出作りや身近な自然に触れ、自ら考えて体験するという機会を持つことができました。</p> <p>参加した子ども・保護者を対象にアンケート調査を行い、反省点や目標を確認でき、来年度の実施に向けて課題を明確にできた。</p> <p>また、参加した子どもにも認定書を発行し、夏の思い出づくりにも貢献できたと思う。来年度も継続して実施したいと思う。</p> <p>今年度、色々と試した内容やアンケート結果などを見直し、今後も「子どもが自ら考えて体験する」機会を多くつくり、その中で、人や身近な自然に触れ、楽しさや怖さを感じ、いのちの大切さと尊さに気づけるような機会をつくっていきたいと考えている。</p>		



南部会 活動記録 2013

月	日	曜日	時間	内容	場所	備考
4	10	水	2030～2130	プールトレーニング	京都市 伏見港公園プール	6人
4	17	水	1900～2200	懇親会	京都市内	5人
4	24	水	2030～2130	プールトレーニング	京都市 伏見港公園プール	5人
5	8	水	2030～2130	プールトレーニング	京都市 伏見港公園プール	6人
5	15	水	2030～2130	プールトレーニング	京都市 伏見港公園プール	6人
5	22	水	2030～2130	プールトレーニング	京都市 伏見港公園プール	6人
5	29	水	2030～2130	プールトレーニング	京都市 伏見港公園プール	5人
6	5	水	2030～2130	プールトレーニング	京都市 伏見港公園プール	4人
6	12	水	2030～2130	プールトレーニング	京都市 伏見港公園プール	4人
6	19	水	2030～2130	プールトレーニング	京都市 伏見港公園プール	3人
6	26	水	2030～2130	プールトレーニング	京都市 伏見港公園プール	3人
11	16	土	1400～1800	トレーニング	大和郡山市	2人
12	26	木	1900～2200	懇親会	京都市内	4人
1	11	土	0900～1700	トレーニング	木津川	5人

述べ 64人

2013 年度まとめ

プールトレーニング 10回

懇親会 2回

今季は参加者が少なめであった。また、台風の影響でプールが使用不可となり9月以降は自主トレーニングという形となった。

来年度、定期的にトレーニングを重ねていけるようにしたい。

年間活動記録2013

KLS全体トレーニング&地域活動

月	日	曜日	内 容	場 所
4	14	日	クリーンはしだて一人一坪大作戦	宮津市 天橋立
	14	日	全体トレーニング	宮津市 天橋立
	20	土	神戸LSCプール合宿	兵庫県 加美区 エコミール加美
5	12	日	全体トレーニング	福井県 高浜町城山公園
	26	日	競技会トレーニング	和歌山県 白良浜海水浴場
6	30	日	全体トレーニング	福井県 高浜町城山公園
7	1	月	海開き式典	宮津市 天橋立
	24	水	文殊堂「出船祭」(龍舞持ち手・安全監視)	宮津市 天橋立
9	21	土	パトロール報告会	舞鶴市 舞鶴商工観光センター
10	5	土	関西LS運動会下見兼トレーニング	福井県 若狭和田海水浴場
	12	土	全体トレーニング	福井県 高浜町城山公園
	20	日	関西LS運動会	福井県 若狭和田海水浴場
12	8	日	迎春天橋立一斉清掃	宮津市 天橋立
	8	日	全体トレーニング	宮津市 天橋立

2013年度のまとめ

日本ライフセービング協会の公認インストラクター2名が、アシスタントとして近隣クラブでの講習会も経験し、CPR講習会を自主開催することができる体制が整った。学校教育機関、一般市民を対象に普及促進が望めそうです。

目標としていた、メンバー全員がライフセービングの資格を取得するという事も達成できました。地元地域とのイベントにも例年関わることができ、交流が深まっています。

近隣クラブとの交流や合同競技会の開催、また遠方クラブともガード等で交流ができ、ネットワークがより広がりました。

近年、水に関する安全管理を問われ、ニーズが高まっている中、京都唯一のライフセービング活動団体として、多方面からの要望が増えています。一方、社会人主体の組織の為、メンバー確保、育成が追いつかず、折角依頼を頂いても受けられないという現状もあります。

地元地域でのライフセービング活動の普及に関しては、やはり、学校教育機関との連携が重要であり、「地元の海は地元で守る！」という環境創りに今後、力を入れていく必要を強く感じた一年でした。NPO法人化し4年が経ち、今一度、運営体制を見直し、スマートかつメンバーそれぞれが生きる環境を創り、いろんなことを吸収、そして発信していきたいと思えます。

多岐にわたり、当法人にご協力を頂いている方々あつての活動であります。心より御礼申し上げます。今後ともご支援の程、よろしくお願い致します。

組織概要

● 会員構成

正会員、賛助会員、ボランティアスタッフ	正 会 員	10	名
	賛 助 会 員	1	名
	ボランティアスタッフ	10	名

● 会議の開催

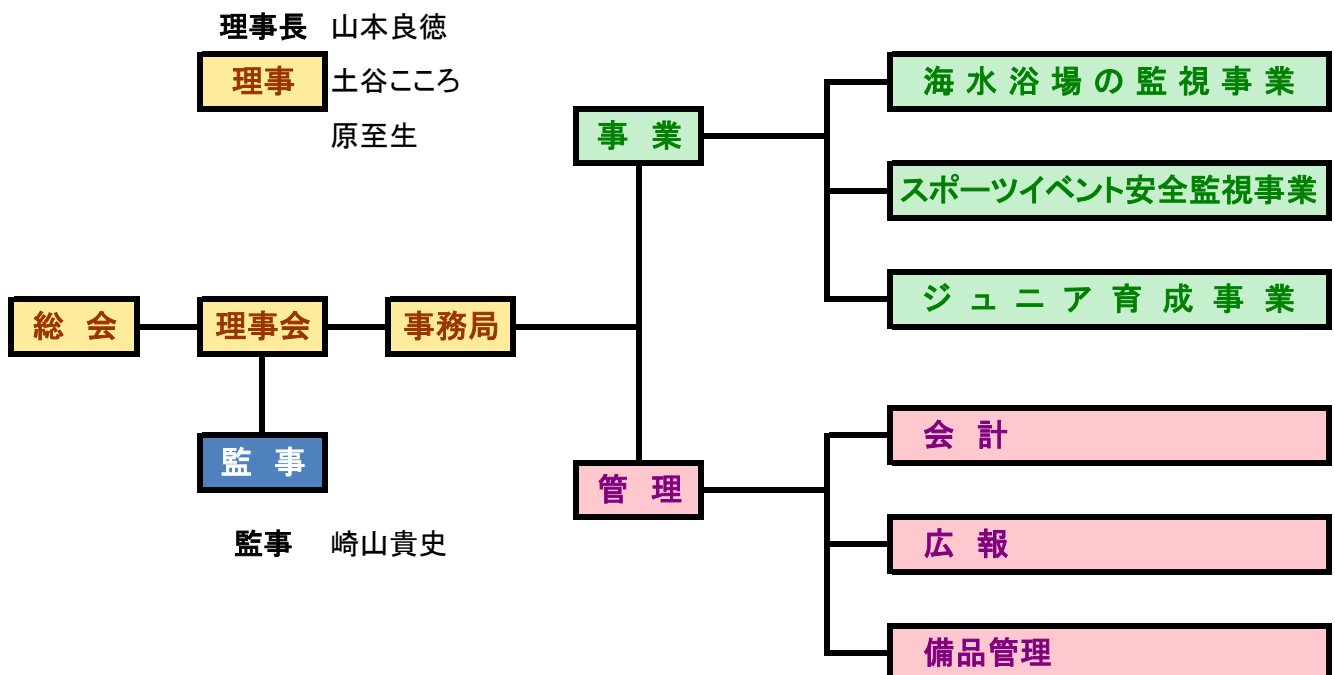
1 通常総会

日 時 2013年5月12日(日)
場 所 京都府舞鶴市舞鶴商工観光センター(ベイプラザ)
出席者 社員10名(委任状含む)
内 容 2012年度事業報告・収支決算報告・監査報告、2013年度事業計画・収支予算案

2 理事会の開催

日 時 2014年3月10日(月)
場 所 事務局
出席者 理事
内 容 2013年度の事業等整理、2014年度について

● 組織図





特定非営利活動法人京都ライフセービング

〒625-0045

京都府舞鶴市多門院760番地

mail:office@kyotolifesaving.org

http://kyotolifesaving.org/